記入例

令和8年度 ●注意 鉛筆書きのまま提出や消せるボー は保護児童牛徒認定由込書(入学前、ルペンの使用はできません。(書き

●注意

氏 名 生年月日 住 電話番号 25-0000 ※記入を忘れずに 学 教 次郎 平成/全和○○年1月1日 電話番号 25-0000 ※記入を忘れずに 学 教 次郎 平成/全和○○年10月25日 亀岡市立ガレリア小学校 第 1 学年 有 金融 では、学年は今和8年4月1日展在で記入してください。			, IVIVE		儿里工化心化中心盲(八寸时)				直していただくことになります。)				
 込護者者 労教 太郎 昭和○○作 1月 1日 年月日 日月日日 日月日日日本の大学校名 日月日日日本の大学校2 年月日日 日月日日本の大学校2 年月日日本の大学校2 年月日日本の大学校2 日月日日本の大学校2 日月日日本の大学校2 年月日本の大学校2 日月日本の大学校2 日月日日本の大学校2 日月日本の大学校2 日月日日本の大学の大学中本人を含みます。 日月日本の大学校2 日月日本の大学校2 日月日本の大学校2 日月日本の大学校2 日月日本の大学校2 日月日本の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の	ф Д	氏	名	生年月日		住					-10-0	. 76.987	
	中護者者	学教	太郎	昭和〇〇年 1月	IH								
学教 次郎)	rť		4. 左耳口					※記人			寺別支援学級	
同時に小学校と中学校に入学する場合は、申込書を別々に作成してください。 学年 有・無 程1、日本部はおいけ田東在で記入してだれい。 (該当する項目を〇で囲んでください。) イ 事業税の減免 力 由民健の非課税又は減免 力 国民健康保険料の減免・物取の始予 力 国定資産税の減免 力 生活福祉資金貸付制度による カ 生活福祉資金貸付制度による カ 生の油(学												
#2. 字単体金級84月1日現在では入てください。 (1)全和6年度又は全和7年度に受けた措置 (該当する項目を〇で囲んでください。) オ 国民健康保険料の減免、 彼のの第子		学教	次郎	平成/令和○○年10月2	25日	亀岡市立	【ガレリア小	学校	X	第 1 学	丰	有無	
(1) 令和6年度又は令和7年度に受けた措置 (該当する項目を○で囲んでください。) オ 国民健康保険料の減免 徴収の選子 イ 事業物の減免 かり 固定資産税の減免 ま 生活福祉資金貸付制度による ク その価() 単注電イエ 理由を必ず記入してください。		注1. 兄弟姉妹が小学校と											
同居する母(祖母)の年金にも頼って生活しているが、経済的に非常に苦しく、	世帯の状	(1)令和6年度又は令和7年度に受けた措置 (該当する項目を○で囲んでください。)											
認入がない場合でも、住民票上の世帯が同一であれば、原則として同一生計として審査します。		同居する母(祖母)の年金にも頼って生活しているが、経済的に非常に苦しく、											
学教 一郎	族構	記入がない場合でも、住民票上の世帯が同一であれば、原則として同一生計として審査します。 単身赴任などにより、住民票上の世帯を別としているが、その世帯の生計を維持している方も同一生計として審査対象となり											
学教 次郎		学教	花子	昭和〇〇年12月1	0日	妻	パート		•	(0,000円)	
学教 次郎	学予	学教	一郎	平成〇〇年 5月 1日		子 中	中子1年生 -		司市立力	ブレリア中学 (学校	円)	
(宛先) 亀岡市教育委員会教育長 中込者(保護者) (中の) (中の) (中の) (中の) (中の) (中の) (中の) (中の	定者を	学教	学教 次郎		25日 -	子小	学1年生	亀岡市立ガレリア小学校		学校			
振う		就学	正子	昭和〇〇年 3月	3日 祖	日	無職			(円)	
振り 金融 機関名				年月	日					(円)	
中込者と振込口座の名義人が異なる ます。 ます。 ます。 場合は、必ず御記入ください。 委 任 状 私は、 学教 花子 を代理人と 申込者(保護者) の氏名 令和 8 年 1 月 9 日 の氏名 でおり、令和8年度準要保護児童生徒に認定されるよう申し込みます。 なお、学校に支払うべき費用に未納がある場合、当該援助費を学校に対する納付金に充当することに ついて承諾します。 日付は1月の 日付は1月の 提出日を記入 令和 8 年 1 月 9 日 日付は1月の 日付は1月の セルロを記入 日付は1月の 日付は1月の 日付は1月の 日付は1月の 日付は1月の 日付は1月の 世出日を記入 日付は1月の 世出日を記入 日付は1月の 世出日を記入 日付は1月の 世出日を記入 日付は1月の 世出日を記入 日付は1月の 世出日を記入 日付は1月の 日付は1月の 世出日を記入 日付は1月の 日付は1月の 日付は1月の 世出日を記入 日付は1月の 日付は1日の 日付は1日の	込 口		00	信用金庫			支店						
全義人 年込者と振込口座の名義人が異なる ます。 でください。 変 任 状 日本 大郎 大郎 大郎 大郎 大郎 大郎 大郎 大		口座番号 1	2 3 4 5 6	5 7		口座							
私は、 学教 花子 を代理人と 申込者(保護者) に関する権限を委任します。	名義人 子教 花子												
なお、学校に支払うべき費用に未納がある場合、当該援助費を学校に対する納付金に充当することについて承諾します。	委任 状 私は、 学教 花子 を代理人と 申込者(保護者) に関する権限を委任します。 口座名義人 の氏名 令和8年1月9日 (宛先)亀岡市会計管理者の氏名 の氏名												
	つ	なお、学校に支払うべき費用に未納がある場合、当該援助費を学校に対する納付金に充当することに ついて承諾します。											
		氏名 学教 太郎											

同意書及び委任状

令和8年度要保護及び準要保護児童生徒の認定に係る次の全事項に関して、必要な場合、 亀岡市教育委員会教育長が確認することに同意します。

また、令和8年度要保護及び準要保護児童生徒援助費の請求に関する権限を在籍学校長に 委任します。

確認に同意する事項

- ア 生活保護法に基づく保護の状況(認定後の受給状況を含む。)
- イ 民生委員法に基づく、民生委員による家庭状況の調査
- ウ 地方税法第295条に基づく令和7年度市民税の課税状況の確認。ただし、令和8年6月以降 認定申込にあたっては令和8年度市民税の課税状況の確認。
- エ 地方税法第323条に基づく令和7年度市民税の減免の有無の確認。ただし、令和8年6月以降 の認定申込にあたっては令和8年度市民税の減免の有無の確認。
- オ 地方税法第367条に基づく令和7年度固定資産税の減免の有無の確認。ただし、令和8年6月 以降の認定申込にあたっては令和8年度固定資産税の減免の有無の確認。
- カ 国民健康保険法第77条に基づく令和7年度保険料の減免及び徴収猶予の有無の確認。ただ し、令和8年6月以降の認定申込にあたっては令和8年度の保険料の減免及び徴収猶予の 有無の確認。
- キ 児童扶養手当法第4条に基づく令和7年度児童扶養手当の支給の有無の確認。ただし、 令和8年10月以降の認定申込にあたっては令和8年度の支給の有無の確認。
- ク 児童生徒の属する世帯(認定申込書[家族構成欄]に記入した家族)全員に係る令和6年分 所得額等の確認。ただし、令和8年6月以降の認定申込にあたっては令和7年分所得額等の 確認。

表面と同じ日付を御記入ください。

令和 8 年 1 月 9 日

申込者(保護者) 住 所 安町野々神8番地

日付は1月の 提出日を記入

氏名 学教 太郎

誓約書欄も御記入ください。

誓約書

亀岡市就学援助規則第9条に規定する認定の取消しを受けた場合は、新入学児童生徒学用品費 等既に支給された就学援助費を返還します。

> 氏名 学教 太郎 申込者(保護者)

<必要書類>

- へ必要言照と ①振込先口座の通帳の写し(金融機関、店番、預金種別、口座番号及び口座名義人が確認できるもの) ②課税証明書等(大下の場合に必要となります。) 家族構成限に令和3年1月1日時点で集団市以外に住んでいた家族が今まれる場合、その家族の会

- ※課税証明書は、以前にお住

(注意)

- ※振込口座の写しを必ず添付してください。※ 同時に小学校と中学校に入学する場合は、それぞれの申込書に写しが必要です。 入学前支給の認定者については
- 2 就学援助費は、医療費を除き、
- 3 学校に支払うべき費用に未納が
- ※課税証明書は、該当する場合、添付してください。